

# 鈴木優人& BCJの仲間たち

—「捧げもの」からモーツァルトへの系譜—  
Masato Suzuki & Friends of Bach Collegium Japan

2025 9.21 (日)

15:00開演 (14:15開場)

青山音楽記念館  
バロックザール

BASS  
CONTINUO  
鈴木優人  
SERIES バッソ  
コンティヌオ

12

バッハ・コレギウム・ジャパンが誇る  
トップ奏者が集結



Yoko Tsuruta  
Flauto traverso  
©Marco Borggreve

Ryo Terakado  
Baroque violin  
©JCVillaruel

Toru Yamamoto  
Cello  
©井村重人

Masato Suzuki  
Harpsichord  
©Marco Borggreve

## Program

ハイドン:ソナタ 第1番 ト長調 Hob.XVI:8  
C.P.E.バッハ:フルートソナタ イ短調 Wq.128  
モーツァルト:ヴァイオリンソナタ 第18番 ト長調 KV 301  
J.S. バッハ:音楽の捧げもの BWV 1079

## 入場料

一般5,000円 (全指定席・税込)

チケット発売: 2025年5月29日(木) 12:00より  
※チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。  
※翌日以降に残席がある場合は窓口販売あり。  
※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

当日学生券1,500円 (全指定席・税込) ※要学生証

※公演当日に残席がある場合は、開場時間よりバロックザール窓口で販売します。  
お電話またはHPにて発売情報をご確認の上、お越しください。  
(事前の電話予約は出来ません。)

## チケット購入方法

バロックザール・オンラインチケットにて販売 ※オンライン購入には会員登録が必要です。

お問い合わせ 青山音楽記念館 バロックザール  
Tel.075-393-0011 受付=9:30~18:00(月・火/休館)  
夏期休館: 2025年8月12日(火)~19日(火)

主催 公益財団法人青山音楽財団

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。  
※未就学児のご入場はご遠慮ください。  
※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。  
※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。  
※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。  
※当公演のチケットは「特定興行入場券」です。定価を超える金額での転売は禁止されています。  
※感染症対策のため咳エチケットに協力ください。



Masato Suzuki & Friends of Bach Collegium Japan

バロックザールでお贈りしている“バッソ・コンティヌオ”シリーズ。今回は、バッハ・コレギウム・ジャパンが誇る首席奏者たちとともに、バッハの大作「音楽の捧げもの」を中心にお聴きいただけます。この曲は、バッハがプロイセン宮殿を訪ねた際、国王フリードリヒ大王から与えられたテーマで一連の作品を即興演奏し、後に国王に捧げられたものです。複雑なフーガや対位法など、卓越した作曲技法が随所にみられ、バッハの最高傑作として名高い作品です。この作品の即興演奏を目の当たりにしたプロイセン国王や、宮廷音楽家たちの驚きはいかばかりだったことでしょうか？

4年にわたりお贈りしてきたバロックザールでの“バッソ・コンティヌオ”シリーズ、企画監修者としての出演は本公演で一区切りとなります。どうぞお聴き逃しなく。

鈴木優人

“バッソ・コンティヌオ”シリーズ

古典に限らず全ての音楽の土台となる“バッソ・コンティヌオ”(通奏低音)。低音の上に即興で奏でられる豊かな通奏低音の響きのように、バロック音楽を礎にクラシック音楽の楽しみ方が広がる、鈴木優人企画監修によるシリーズです。

■鈴木優人(チェンバロ)

Masato Suzuki, Harpsichord

バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督、関西フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を務める。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共に演奏するほか、ドイツ・ハンブルク交響楽団、オランダ・バッハ協会等に客演。25年1月にBCJヨーロッパツアーにて自身の補筆校訂版によるモーツァルト《レクイエム》をパリなど7都市で指揮。鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズでは、モンテヴェルディ:《ポッペアの戴冠》、ヘンデル:《リナルド》(2020/第19回佐川吉男音楽賞受賞)、《ジュリオ・チェザレ》を上演。24年2月にORCHARD PRODUCE 2024にてBCJと共にモーツァルト《魔笛》(演出:飯塚勲生/美術:千住博) 続く25年2月にはモーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》(美術:杉本博司)を指揮し、古楽器によるモーツァルト・オペラの上演に新風を巻き起こした。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演するほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」などメディア出演も多い。

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー。九州大学客員教授。

X / @eugenesuzuki

Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

■鶴田洋子(フラウト・トラヴェルソ) Yoko Tsuruta, Flauto traverso

2010年よりバッハ・コレギウム・ジャパンに参加。国内定期公演他、国内外のコンサート、フェスティバルに多数出演。ルドルフ・ルッツ氏の主宰するスイス・バッハ財団のレコーディング、コンサートに定期的に出演。鈴木雅明、鈴木優人とのデュオも好評を博す。東京藝術大学およびオランダ・アムステルダム音楽院卒業。モダン・フルートを金昌国、ハリー・スタレフェルドに、フラウト・トラヴェルソを前田りり子、菅きよみ、マルテン・ロートに師事。

■寺神戸 亮(バロック・ヴァイオリン) Ryo Terakado, Baroque violin

ボリビア生まれ。桐朋学園大学在学中に日本音楽コンクール第3位入賞、同大学を首席で卒業すると同時に、<東京フィルハーモニー交響楽団>にコンサートマスターとして入団。その後オリジナル楽器による演奏を学ぶためオランダのデン・ハーグ王立音楽院に留学、シギスヴァルト・クイケンのもと研鑽を積んだ。在学中から演奏活動を始め<レザール・フロリサン>、<ラ・プティット・バンド>などヨーロッパを代表する古楽オーケストラのコンサートマスターを務めた。現在<バッハ・コレギウム・ジャパン>コンサートマスター。ソリストとしてもこれらのグループと協奏曲を共演。指揮者としてはラモーやモーツァルトなど、フランス・バロックとモーツァルトのオペラを中心に上演し、日本で最もバロック・オペラに精通した貴重な存在として注目を集めている。現在、デン・ハーグ王立音楽院、ブリュッセル王立音楽院、桐朋学園大学で後進の指導に当たる。ブリュッセル在住。

■山本 徹(チェロ) Toru Yamamoto, Cello

東京藝術大学大学院古楽専攻及びチューリヒ芸術大学修了。2008年第16回ライプツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。2010年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー、オルケストル・アヴァンギャルド及びプロムジカ使節団の首席奏者。東京藝術大学での集中講義やシンガポール国立大学音楽院でのマスタークラス講師、また2006年に第2位受賞の国際古楽コンクール<山梨>では2017年に審査員を務める。

2025 11.23 (日)

15:00開演(14:15開場)

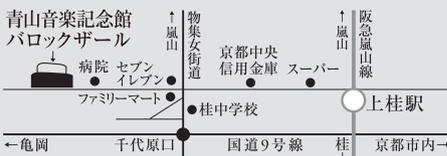
「ザ・シックスティーン」

パレストリーナ生誕500年記念  
イギリスが世界に誇る合唱団、21年ぶりの来日!

指揮/ハリー・クリストファーズ

曲目/パレストリーナ:「スターバト・マーテル」、ミサ曲「ドレミファソラ」より  
ペルト: 主よ、平和を与えたまえ ほか

●7/3(木) 12:00 ~ 発売 ※チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。翌日以降に残席がある場合は窓口販売あり(本公演はお電話での取り扱いがございませんので予めご了承ください。)



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル  
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

Barocksaal  
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ: 075-393-0011 9:30~18:00 月・火・休館  
〒615-8282 京都市西京区松尾大町9-1 https://barocksaal.com/